

国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書(令和4年度)  
様式

作成日 2022/10/6  
最終更新日 2022/10/6

記載事項	更新の有無	記載欄
情報基準日		令和4年8月1日
国立大学法人名		千葉大学
法人の長の氏名		中山 俊憲
問い合わせ先		総務部総務課総務係 TEL：043-290-2009 MAIL：bae2009@office.chiba-u.jp
URL		<a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/governance-code.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/governance-code.html</a>

記載事項	更新の有無	記載欄
経営協議会による確認		<p>補充原則2-1-2③について</p> <p><b>【意見】</b> 最近の千葉大学のメディアに対する情報発信は大変、積極的であり、特に新型コロナウイルス感染症についての附属病院の対応は目覚ましいと感じる。 ただ、情報発信の対象はメディアだけでなく、立地する千葉県内の行政、経済界、地域住民に対しても丁寧に機会を作り、各種講演会や施設見学会、学長と市民・県民、行政、経済界との意見交換会など地域のステークホルダーに開かれたものにするべきと考えている。一定程度は対応されていると考えているが、その方向性をより強めてほしいと思う。</p> <p><b>【対応】</b> 本学は、千葉大学のビジョンに沿った学長主催講演会を2022年度新たに2回企画し、5月27日には「社会に貢献する千葉大学 一活動の現状と今後の展望一」を、7月27日には「千葉大学から世界へ 一新たな知の創出と価値の創造一」を開催しました。 ご意見に沿って、今後も多様なステークホルダーの理解を得られるよう、より一層開かれた大学運営を目指してまいります。</p>

<p>経営協議会による確認</p>		<p><b>【意見】</b>            大学の研究に対する情報発信としてオウンドメディア「CHIBADA I NEXT」を令和4年6月9日に開設した。ここで紹介されている研究は千葉大学の看板研究者による最先端研究であり、大変参考になる。            同メディアにより、行政や企業との連携にも資するものと評価する。可能なら、地域との連携は必ずしも最先端の研究に限定されないニーズもあると思う。より幅広い研究、研究者を取り上げてよいのではないかと。            特に、特任助教や大学院生など若手の研究者を社会つなぐ意義は本人だけでなく大学や地域にとっても大きいのではないかと。より一層の取り組みを要望したい。</p> <p><b>【対応】</b>            CHIBADA I NEXTでは、現在の「#CHIBADA Iストーリー」「#次世代を創る研究者たち」に加えて、8月下旬以降に特定のテーマごとに4～6程度の記事をまとめる「#連載」も開始する予定であり、これまでとは異なる視点から本学の研究を紹介いたします。なお、その中では准教授や助教といった若手の先生も取り上げるべく、すでに取材も実施済みです。            また、学生にフォーカスした記事を掲載する計画もあり、ご提案いただいた特任助教や大学院生を社会とつなぐことも念頭に、多彩な記事を掲載していく所存です。</p>
<p>監事による確認</p>		<p>全般について</p> <p><b>【意見】</b>            昨年度指摘しました「公表のあり方」については、大幅に改善されていることを確認しました。</p> <p><b>【対応】</b>            今後もより分かりやすい表現になるよう作成してまいります。</p> <p>補充原則1-4②について</p> <p><b>【意見】</b>            「法人経営人材の計画的育成」は組織にとって重要な課題と考えます。育成方針の明文化、研修体系のブラッシュアップ等引き続き人材強化に向けた取り組み強化をお願いします。</p> <p><b>【対応】</b>            「法人経営人材の計画的な育成方針」については、今後の法人経営力の更なる強化のためにも、構成員が共通認識を持てるように、今後、文書化することに取り組んでまいります。</p>
<p>その他の方法による確認</p>		

【国立大学法人ガバナンス・コードの実施状況】		
記載事項	更新の有無	記載欄
ガバナンス・コードの各原則の実施状況		当法人は、各原則をすべて実施しています。

記載事項	更新の有無	記載欄
<p>原則 1 - 1 ビジョン、目標及び戦略を 実現するための道筋</p>		<p>●令和3年7月、大学のミッションである「千葉大学憲章」を踏まえた新学長のビジョンとして、『国際頭脳循環の中核として世界最先端の研究を展開』『世界に学び世界に貢献する人材の育成』『運営基盤を強化し、持続的な発展を導く大学経営』『社会に大きく貢献する千葉大学』の4つから成る「Chiba University Aspirations 世界に冠たる千葉大学へ - Towards a world preeminent academic institution -」を策定しており、ビジョンを実現するための具体的な目標・戦略として第4期中期目標・中期計画を策定している。</p> <p>●これらの策定に当たっては、学内関係者の意見のみならず、経営協議会において様々な分野から参画する学外有識者（外部委員）の意見を聴くなど、社会からの要請を把握することに努めている。</p> <p>●目標及び戦略を実現するための道筋については、中期目標の達成に向けた各事業年度の具体的な計画を作成・公表している。</p> <p>●これらは下記の大学公式HP等において広く公表するとともに、研究、教育、社会貢献等の取組みについては、各担当組織のWebページや学長主催の講演会（令和4年度は4回実施予定）等で公表している。</p> <p>◎千葉大学憲章（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/outline/charter.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/outline/charter.html</a></p> <p>◎ビジョン「Chiba University Aspirations 世界に冠たる千葉大学へ - Towards a world preeminent academic institution -」（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/outline/vision_chibauniversity.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/outline/vision_chibauniversity.html</a></p> <p>◎「千葉大学概要」（大学HP／冊子）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/gaiyou_web.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/gaiyou_web.pdf</a></p> <p>◎「中期目標・中期計画」等（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/index.html</a></p>
<p>補充原則 1 - 2④ 目標・戦略の進捗状況と検証結果及びそれを基に改善に反映させた結果等</p>		<p>●目標・戦略の進捗状況とその検証結果として、第3期中期目標期間においては、「年度計画の進捗（実施）状況に基づく自己点検・評価書」、「各事業年度に係る業務の実績に関する報告書」、「大学基本データ分析による自己点検・評価書」を作成していたところ、法人評価制度の改正に伴い、第4期においては、評価指標を基に、中期計画の進捗状況について自己点検評価を実施し、大学公式HPにおいて広く公表する。</p> <p>●特に国立大学法人評価結果については、評価結果と業務改善等に反映した事例を対比させた「国立大学法人評価委員会による評価結果を業務改善等に反映した主な事例」として別途公表している。</p> <p>◎「中期目標・中期計画」等（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/index.html</a></p>

記載事項	更新の有無	記載欄
<p>補充原則1-3⑥(1) 経営及び教学運営双方に係る各組織等の権限と責任の体制</p>		<p>●国立大学法人千葉大学の組織に関する規則により、執行体制として、学長、理事、副学長、学長特別補佐、副理事を置き、役員等の氏名・担当分野等を本学ホームページ上で公表しており、意思決定機関として、大学の重要事項の決定権限を有する「役員会」（国立大学法人千葉大学役員会規程）、経営に関する権限を有する「経営協議会」（国立大学法人千葉大学経営協議会規程）、教学に関する権限を有する「教育研究評議会」（国立大学法人千葉大学教育研究評議会規程）を置き、権限と責任を明確化している。</p> <p>◎国立大学法人千葉大学の組織に関する規則（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110000001.htm">https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110000001.htm</a></p> <p>◎役員（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/management/administrative_staff.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/management/administrative_staff.html</a></p> <p>◎国立大学法人千葉大学役員会規程（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110000002.htm">https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110000002.htm</a></p> <p>◎国立大学法人千葉大学経営協議会規程（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110000004.htm">https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110000004.htm</a></p> <p>◎国立大学法人千葉大学教育研究評議会規程（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110000005.htm">https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110000005.htm</a></p>
<p>補充原則1-3⑥(2) 教員・職員の適切な年齢構成の実現、性別・国際性・障がいの有無等の観点でのダイバーシティの確保等を含めた総合的な人事方針</p>		<p>●総合的な人事方針について定めた「中期目標・中期計画」等を大学公式HPにおいて公表している。</p> <p>●多様な人材による教育研究活動の活性化を図るとともに持続可能な教育研究体制を構築するため、若手教員、女性教員、外国人教員及び外部人材の採用を拡大することを「中期目標・中期計画」において定めている。数値目標としては、第4期中期目標期間における教員人事計画において、若手教員採用比率60%以上、女性教員採用比率35%以上を掲げ、テニュアトラック制や女性限定公募の活用など、目標達成に向けた取組を進めている。</p> <p>●ワークライフ・バランス支援体制の更なる充実を図るため、令和2年度から運営基盤機構男女共同参画推進部門を「ダイバーシティ推進部門」に改組し、優秀な女性研究者の上位職へのキャリアパスを保証する仕組みの構築等、若手研究者や女性研究者の研究力向上を目的とする支援を行っている。</p> <p>◎「中期目標・中期計画」等（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/index.html</a></p> <p>◎ビジョン「Chiba University Aspirations 世界に冠たる千葉大学へ - Towards a world preeminent academic institution -」（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/outline/vision_chibauniversity.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/outline/vision_chibauniversity.html</a></p> <p>◎運営基盤機構ダイバーシティ推進部門（大学HP）  <a href="https://www.gakuzyutsu.chiba-u.jp/">https://www.gakuzyutsu.chiba-u.jp/</a></p>
<p>補充原則1-3⑥(3) 自らの価値を最大化するべく行う活動のために必要な支出額を勘案し、その支出を賄える収入の見通しを含めた中期的な財務計画</p>		<p>●千葉大学ビジョン「Chiba University Aspirations」に掲げている「Holistic Governance：運営基盤を強化し、持続的な発展を導く大学経営」を実践していくために、今後想定される収支状況を検証し、中期的な財務シミュレーションを作成・参考にし、千葉大学中期計画として、第4期中期目標期間の「予算（人件費の見積を含む。）、収支計画及び資金計画」を作成し、大学公式HPに公表している。</p> <p>◎「国立大学法人千葉大学中期計画」（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/files/plan/plan_2021.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/files/plan/plan_2021.pdf</a></p>

記載事項	更新の有無	記載欄
<p>補充原則 1 - 3⑥ (4) 及び補充原則 4 - 1③ 教育研究の費用及び成果等 (法人の活動状況や資金の使用状況等)</p>		<p><b>【補充原則 1 - 3⑥ (4)】</b></p> <p>●研究については、大学公式HPに「研究・産学連携」「国際高等研究機関 (IAAR)」「学術研究・イノベーション推進機構」のページを設け、「戦略的重点研究強化プログラム」等により支援している研究プロジェクトの内容や特色ある研究活動の成果、イノベーション創出と研究支援・産学連携機構強化に向けた取組みに関する情報等を公表している。</p> <p>◎「研究・産学連携」 (大学HP)  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/research/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/research/index.html</a></p> <p>◎「研究基幹国際高等研究基幹 (IAAR)」 (大学HP)  <a href="https://iaar.chiba-u.jp/">https://iaar.chiba-u.jp/</a></p> <p>◎「学術研究・イノベーション推進機構」 (大学HP)  <a href="https://imo.chiba-u.jp/">https://imo.chiba-u.jp/</a></p> <p>●教育については、大学公式HPに「特色ある教育」をはじめとする教育に関する各取組を掲載し、公表している。(例：先進科学プログラム、skipwiseプログラム等)</p> <p>●国際教養学部を中心としたグローバル人材育成戦略の成果を踏まえ、国立総合大学初となる学部・大学院学生の全員留学を目指して留学プログラムや留学支援体制を強化させる「千葉大学グローバル人材育成“ENGINE”」プランを策定し、令和2年度からスタートしている。</p> <p>◎「社会環境の向上に貢献する教育」 (大学HP)  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/education/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/education/index.html</a></p> <p>◎千葉大学グローバル人材育成“ENGINE” (大学HP)  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/engine/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/engine/index.html</a></p> <p>●令和2年度より「千葉大学グローバル人材育成“ENGINE”」の一環として数理・データサイエンス教育を必修化しており、令和3年度には、文部科学省「数理・データサイエンス・A   教育プログラム認定制度」の「リテラシーレベル (MDASH-Literacy)」に認定され、独自の工夫・特色を有する教育プログラムとして、リテラシーレベルプラス (MDASH-Literacy+) にも選定されている。</p> <p>◎数理・データサイエンス・AI教育プログラム  <a href="https://mds.chiba-u.jp/literacy.html">https://mds.chiba-u.jp/literacy.html</a></p> <p>●それぞれの費用については、大学公式HPに「業務の実績に関する報告書」を掲載し、公表している。</p> <p>◎「業務の実績に関する評価結果」 (大学HP)  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/index.html</a></p> <p><b>【補充原則 4 - 1③】</b></p> <p>●教育研究における財務状況、活動状況やコスト等の資金状況については、財務諸表、決算報告書及び事業報告書を作成するとともに、決算概要を作成し、貸借対照表、損益計算書の概要及びセグメント別の損益状況を公表し、また、資金運用管理委員会の実施状況及び運用実績を大学公式HPに財務情報として半期に一度公開するほか、財務指標として、同規模大学との人件費・教育研究経費等の比較分析を行う等コストの見える化を進めている。</p> <p>◎「千葉大学財務情報」 (大学HP)  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/finance.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/finance.html</a></p>

記載事項	更新の有無	記載欄
<p>補充原則 1-4② 法人経営を担う人材を計画的に育成するための方針</p>		<p>●法人経営を担う人材について、以下の方針により計画的に育成している。 ・法人経営を担う人材を育成するために、副学長や副理事、学長特別補佐等の学長を補佐するポストを置くとともに、適任者については早い段階から当該ポストに登用することで、法人経営の感覚を養える環境を作っている。また、必要に応じて副学長・副理事等の担当の見直し・変更等を実施することにより、フォローアップしている。 ・上記に加え、教職員ともに国立大学協会等が実施する大学マネジメントセミナー、ユニバーサル・デザイン・ワークショップ及び部課長研修等、多様な啓発の機会に積極的に参加させている。</p> <p>●事務系職員については、自身に必要なキャリア形成及び法人経営に必要な能力習得のための研修体系を策定しており、図式化して本学のホームページにおいて公表している。</p> <p>◎「千葉大学事務職員研修体系図」(大学HP) <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/general/recruit/recruit-staff/files/2022_kenshutaikeizu.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/general/recruit/recruit-staff/files/2022_kenshutaikeizu.pdf</a></p>
<p>原則 2-1-3 理事や副学長等の法人の長を補佐するための人材の責任・権限等</p>		<p>●学長を補佐する人材として理事 7 名と副学長 1 3 名を置き、それぞれの理事や副学長が連携し、学長の業務執行をサポートしている。また、副理事 7 名と学長特別補佐 7 名を置き、各担当の責任・権限等を明確にしており、本学ホームページ上で公表している。</p> <p>◎組織図(運営組織及び教育研究組織)(大学HP) <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/management/files/202204soshikizu.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/management/files/202204soshikizu.pdf</a></p> <p>◎役員(大学HP) <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/management/administrative_staff.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/management/administrative_staff.html</a></p>
<p>原則 2-2-1 役員会の議事録</p>		<p>●大学公式HPにおいて、議事録及び議事次第を公表している。</p> <p>◎役員会(大学HP) <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/council/director/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/council/director/index.html</a></p>
<p>原則 2-3-2 外部の経験を有する人材を求める観点及び登用の状況</p>		<p>●理事の選任において、多様な人材に登用することでその経験と知見を法人経営に活用することとしており、外部理事 4 名(法曹界、民間企業、他の教育研究機関)に登用している。具体的には、他大学における研究の実績、中央省庁における行政の実績、法曹としての実績、民間企業における経営の実績等の観点から、法人経営に登用されたものであり、本学ホームページ上で公表している。</p> <p>◎千葉大学役員一覧(大学HP) <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/files/2021yakuin.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/files/2021yakuin.pdf</a></p>
<p>補充原則 3-1-1① 経営協議会の外部委員に係る選考方針及び外部委員が役割を果たすための運営方法の工夫</p>		<p>●経営協議会学外委員の選任において、幅広いステークホルダー等の意見を大学経営に積極的に反映させる観点から、大学に関し広くかつ高い識見を有する者のうち、特に、教育・研究・大学運営、産業界、国際関係、行政、地域連携活動、マスコミュニケーション、アラムナイの分野について知見を有する者を選考している。</p> <p>●運営方法については、中期目標、年度計画、予算、決算等に加え、経営に関する重要事項を審議事項として掲げており、学外委員の意見を多く聴取できるよう配慮している他、学外委員からの意見を法人運営に反映した事例を毎年度取りまとめ、大学公式HPで公表している。また、予め年間の開催日程を設定しているほか、年度開催数の半分程度を都内開催(※)としており、学外委員の出席に便宜を図っている。</p> <p>(※)令和 2~3 年度については、新型コロナウイルスの影響により、オンラインと対面の併用開催とし、学外委員の出席に便宜を図っている。</p> <p>◎経営協議会(大学HP) <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/council/management/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/council/management/index.html</a></p>

記載事項	更新の有無	記載欄
<p>補充原則 3-3-1① 法人の長の選考基準、選考結果、選考過程及び選考理由</p>		<p>●学長選考・監察会議は、「求められる学長像～国立大学法人千葉大学学長選考基準～」を定め、「国立大学法人千葉大学学長選考規程」に基づき、書類審査、所信等説明会及び学内意向聴取の結果等を資料として、慎重かつ必要な審議を尽くしたうえで主体的に選考を行っている。</p> <p>また、同規則 18条に基づき、学長適任者を選考した理由及び選考の過程等を本学ホームページ上で公表している。</p> <p>◎求められる学長像～国立大学法人千葉大学学長選考基準～（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/20200609g-senkou-kijun.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/20200609g-senkou-kijun.pdf</a></p> <p>◎国立大学法人千葉大学学長選考規程（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/20220401g_senkou_kitei.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/20220401g_senkou_kitei.pdf</a></p> <p>◎学長となるべき者の決定について（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/others/topics/info/post_917.html">https://www.chiba-u.ac.jp/others/topics/info/post_917.html</a></p>
<p>補充原則 3-3-1③ 法人の長の再任の可否及び再任を可能とする場合の上限設定の有無</p>		<p>●学長の任期は、国立大学法人千葉大学学長の任期に関する規程において定められており、従来は「任期3年、再任可、最長6年」とされていたところ、中期目標・中期計画の終始との兼ね合いからも適切な期間を設けることとし、平成28年4月に「任期4年、再任可、最長8年」へ改正が行われ、本学ホームページ上で公表している。</p> <p>◎国立大学法人千葉大学学長の任期に関する規程（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/20220401g_ninki_kitei.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/20220401g_ninki_kitei.pdf</a></p> <p>◎国立大学法人千葉大学学長選考規程（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/20220401g_senkou_kitei.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/20220401g_senkou_kitei.pdf</a></p> <p>◎学長選考・監察会議（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/council/gakuchousenkou/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/council/gakuchousenkou/index.html</a></p>
<p>原則 3-3-2 法人の長の解任を申し出るための手続き</p>		<p>●学長選考・監察会議は、国立大学法人千葉大学学長解任申出規程により、審議を経て、文部科学大臣に対して学長の解任を申し出ることができることとなっており、本学ホームページ上で公表している。</p> <p>【解任の申出の要件】</p> <p>(1) 心身の故障のため職務の遂行に堪えないと認められるとき。</p> <p>(2) 職務上の義務違反があるとき。</p> <p>(3) 職務の執行が適当でないため、本学の業務の実績が悪化した場合であって、学長に引き続き職務を行わせることが適当でないと認められるとき。</p> <p>(4) その他学長たるに適しないと認められるとき。</p> <p>◎国立大学法人千葉大学学長解任申出規程（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/20220401g_kainin_kitei.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/20220401g_kainin_kitei.pdf</a></p> <p>◎学長選考・監察会議（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/council/gakuchousenkou/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/council/gakuchousenkou/index.html</a></p>

記載事項	更新の有無	記載欄
<p>補充原則 3-3-3② 法人の長の業務執行状況に係る任期途中の評価結果</p>		<p>●学長選考・監察会議は、国立大学法人千葉大学学長の業績評価に関する要項に基づき、学長に対し、下記の評価項目に係る就任以降の業績を記載した業績調書を4月末日までに提出するよう求め、書面による審査及びヒアリングを実施し、毎年6月までに業績評価を行っており、その内容は、本学ホームページ上で公表している。</p> <p>【評価項目】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 基本方針</li> <li>(2) 大学運営に関する事項</li> <li>(3) 教育に関する事項</li> <li>(4) 研究に関する事項</li> <li>(5) 社会連携・社会貢献に関する事項</li> <li>(6) 国際化に関する事項</li> <li>(7) 附属病院に関する事項</li> <li>(8) 附属学校に関する事項</li> <li>(9) その他</li> </ol> <p>◎国立大学法人千葉大学学長の業績評価に関する要項（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/20220401g_gyoseki_yoko.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/20220401g_gyoseki_yoko.pdf</a></p> <p>◎学長の業績評価結果について（令和3年度）（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/R3_gyouseki-hyouka.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/R3_gyouseki-hyouka.pdf</a></p> <p>◎学長選考・監察会議（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/council/gakuchousenkou/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/council/gakuchousenkou/index.html</a></p>
<p>原則 3-3-4 学長選考・監察会議の委員の選任方法・選任理由</p>		<p>・国立大学法人千葉大学学長選考・監察会議規程により、経営協議会において7名、教育研究評議会において7名の計14名が選任されており、選任理由を記載した学長選考・監察会議委員名簿を本学ホームページ上で公表している。</p> <p>なお、選任方法については、経営協議会及び教育研究評議会の議事録に記載している。</p> <p>◎国立大学法人千葉大学学長選考・監察会議規程（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/20220401g_kaigi_kitei.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/20220401g_kaigi_kitei.pdf</a></p> <p>◎国立大学法人千葉大学 学長選考・監察会議委員名簿（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/2022gakuchousenkou-meibo.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/2022gakuchousenkou-meibo.pdf</a></p> <p>◎経営協議会議事録（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/council/management/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/council/management/index.html</a></p> <p>◎教育研究評議会議事録（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/council/trustee/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/council/trustee/index.html</a></p>
<p>原則 3-3-5 大学総括理事を置く場合、その検討結果に至った理由</p>		<p>大学総括理事は置いていない。</p>
<p>基本原則 4 及び原則 4-2 内部統制の仕組み、運用体制及び見直しの状況</p>		<p>●国立大学法人千葉大学業務方法書に基づき、国立大学法人千葉大学内部統制実施規則を定め、内部統制システムを運用している。また、内部統制システムに関する事項を内部監査及び監事監査にて監査を行うことにより、継続的に内部統制システムの見直しを図っている。</p> <p>◎国立大学法人千葉大学業務方法書（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/files/announce/business.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/announce/files/announce/business.pdf</a></p> <p>◎国立大学法人千葉大学内部統制実施規則（大学HP）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110001374.htm">https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110001374.htm</a></p>

記載事項	更新の有無	記載欄
<p>原則 4 - 1 法人経営、教育・研究・社会貢献活動に係る様々な情報をわかりやすく公表する工夫</p>		<p>●大学公式HPでは、ジャンル別・ステークホルダー別の入口やサイト内検索ウィンドウを設け、取得したい情報にアクセスしやすいように動線を整備している。コンテンツについては、関係部局と協力のもと、適切な情報を随時更新・公開できる体制を構築している。</p> <p>●ニュース・イベント情報の随時更新、「大学概要」の電子版の掲載、時節ごとのトピックスを集約した大学広報誌「ちばだいプレス」電子版の掲載、SNSを活用した情報発信等、いつでも・誰でも大学の現況を確認できるようにしている。令和4年度から統合報告書の内容を「大学概要」に含めることで、大学のことが一冊でわかるように改良を図っている。</p> <p>●多様な志願者の確保に向け、「千葉大学入試広報基本方針」に基づいた入試広報の実施や、学長が千葉県下の公立高等学校へ出向いて行う、高校生に向けた大学教育に関する講演など、本学のブランド力の確立及び知名度の向上に向けた一体的な広報活動を推進し、その結果、令和4年度一般入試における志願者数が、7年連続で国立大学1位となっている。</p> <p>◎大学公式HP  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/index.html</a>                      ◎「千葉大学概要」(大学HP/冊子)  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/gaiyou_web.pdf">https://www.chiba-u.ac.jp/general/gaiyou_web.pdf</a>                      ◎「ちばだいプレス」(大学HP/冊子)  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/publicity/chibadaipress/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/publicity/chibadaipress/index.html</a></p>
<p>補充原則 4 - 1 ① 対象に応じた適切な内容・方法による公表の実施状況</p>		<p>●大学公式HPでは、ジャンル別・ステークホルダー別の入口やサイト内検索ウィンドウを設け、取得したい情報にアクセスしやすいように動線を整備している。</p> <p>●公表に当たっては、千葉大学広報基本方針に基づき、本学の様々な取り組みをわかりやすくかつ効果的に発信するとともに、公表情報の内容に応じて、大学公式HPの他、報道向けプレスリリースやネットワーク配信サービスの活用、SNS (twitter、Facebook、YouTube) 等、各種広報媒体を活用し、様々なステークホルダーに向けた情報発信を図っている。</p>
<p>補充原則 4 - 1 ② 学生が享受できた教育成果を示す情報</p>		<p>●教育プログラムや学修支援体制の改善、学習・研究環境の整備などを目的として卒業生・修了生に対して毎年実施している「『千葉大学の教育・研究』に対する意識・満足度調査」の結果及び学習環境の整備、学生の学習行動と学習成果の関連の検証を目的として学部学生を対象に毎年実施している「千葉大学学習状況・情報利用環境調査」の結果を、大学公式HPにおいて公表している。</p> <p>◎各種調査結果(大学HP)  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/education/fd/post_32.html">https://www.chiba-u.ac.jp/education/fd/post_32.html</a></p>
<p>法人のガバナンスにかかる法令等に基づく公表事項</p>		<p>■独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律第22条に規定する情報  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/article_22.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/article_22.html</a></p> <p>■医療法施行規則第7条の2の2及び同規則第7条の3に規定する情報  <a href="https://www.ho.chiba-u.ac.jp/hosp/outline/selection.html">https://www.ho.chiba-u.ac.jp/hosp/outline/selection.html</a></p> <p>■医療法施行規則第15条の4第2号に規定する情報  <a href="https://www.ho.chiba-u.ac.jp/hosp/approach/audit.html">https://www.ho.chiba-u.ac.jp/hosp/approach/audit.html</a></p>